



工房だより

～ペットのための自然食キッチンから～

2025年3月号
vol.82



今月の一枚

アデルくん

十才（撮影時）
フレンチブルドッグ

いつも安んずかつ美味しいドッグフードをありがたうございます。ずっと軟便下痢で悩んでいましたが、ドッグフード工房を食べるようになり、毎日良いうちがでるようになりました！食事がいかに健康維持に大切なのかを痛感しています！



ワンちゃんのお写真募集中！

メールにて、どんなワンちゃんか一言添えてお送りください。
採用された場合には心ばかりのお礼をお送りします。
info@petfood-kitchen.co.jp



フォローして
ワンちゃん情報やキャンペーン情報をチェック!!



左: 柚葉 右: 海

私は現在、二匹の豆柴と一緒に暮らしています。
マイペース男子の海くん（五歳）と、やんちゃガールの柚葉ちゃん（二歳）。まだまだ遊びたい盛りなので、ちょっと目を離すと柚葉ちゃんによる（やや一方的な）ワンプロが始まり、海くんが何か言いたげな顔でこちらを見つめてくる事もしばしば：
そんな我が家の凸凹コンビですが、別行動になるとお互いの姿を探したり、二匹そろってお昼寝をしたりと、何だかんだ仲がよい一面も。柚葉ちゃんが家族の一員になってまだ一年。これからもっと絆を深めて、かけがえのない「相棒」になってくれるといいな...と思っています。

工房スタッフのつぶやき
カスタマーコンシェルジュ 常盤

主な商品価格（通常購入の場合）※価格は税込

商品	袋サイズ	粒サイズ	現在の内容量	3月4日出荷分より	
				新内容量	新価格
馬肉 鶏肉 野菜畑	超小袋	小粒	300g	300g	1,380円
	小袋	普通粒・小粒	750g	700g	2,680円
	中袋	普通粒・小粒	2kg	1.8kg	6,680円
	大袋	普通粒	5kg	販売終了	
鹿肉	小袋	普通粒・小粒	440g	480g	2,680円
	中袋	普通粒・小粒	1.2kg	1.4kg	6,680円

3月より内容量及び
価格が変更となります

食材費の高騰や光熱費の上昇など厳しい環境の中、食材から製造に至るまで一切の妥協をせず、ワンちゃんの食事をつくってまいりました。これからも、変わらぬ品質のドッグフードをお届けするため、苦渋の決断ですが、内容量と販売価格を改定させていただきます。

春に気をつけたいこと

春は寒暖差が激しく、花粉や湿気などの影響で犬の体調を崩しやすい季節です。特に、尿路のトラブルを抱える子やアレルギーの疑いがある子には注意が必要です。

寒暖差対策

- ・ 朝晩と昼間の気温差が大きいので、室温を21〜25℃くらいに保つ。
- ・ 夜は暖かめのブランケットを用意し、日中は涼しい場所も確保。

湿度調整

- ・ 乾燥しすぎると気道や皮膚に負担がかかるため、50〜60%の湿度をキープ。
- ・ 梅雨に向けて湿気が増えたら、除湿器やエアコンのドライモードを活用。

散歩後のケア

- ・ 花粉やホコリが付着するため、帰宅後に体や足を軽く拭く。
- ・ 目や鼻を気にしていたら、濡れたガーゼで優しく拭く。

食べ物・環境の変化に注意

- ・ 季節の変わり目で体調を崩しやすいため、フードの切り替えは少しずつ混ぜていき、約1〜2週間かけて行う。

水をしっかり飲ませる

- ・ 気温が上がると脱水しやすくなり、尿結石のリスクが上がるため、水分摂取を意識。

- ・ 水をあまり飲まない場合は、フードをふやかしたり、フードに水やぬるま湯を入れるのをおすすめ。
- ・ おしっここの回数をチェック

- ・ 春は運動量が増えたり、気温変化でトイレの回数が減ることがあるので注意。

- ・ おしっここの色が濃かったり、回数が減ったりしていたら、こまめに水を飲ませる。

気になる症状が出たら…、かかりつけの獣医さんに相談しましょう。

春は過ごしやすい季節ですが、犬の体調管理には気をつけて、元気に乗り越えたいですね。



Chap53: 恒例の健康診断

毎年恒例の健康診断の月になりました。健康診断の結果は、なんだか通信簿をもらうような感覚で、房さんは1年間の集大成の様な気合の入りのよう：今年パーフェクトを目指したいと体重管理もしっかり行ってきました。健康診断の項目をかかりつけの獣医さんに相談したところ、やはりレントゲンをすすめられ、その理由は、若くて元気で健康な時期の検査データがあると、万一、異常がでてきた時に、比較することができるから…。



レントゲンでのチェック項目は、叶ちゃんは、膝蓋骨脱臼・気管虚脱の確認。もっくんは椎間板の異常、関節の変形の確認だそうです。

工さんのスケジュールを確認しながら健康診断の予約を入れました。

帰宅した工さんにそのことを伝えると、工さんも今年こそはと、なぜか力が入るのでした。一般的にトイプードルとミニチュアダックスは小型犬特有の疾患が多いと言われてるから、早期発見・予防を意識して健康診断を受けるのは親の務めだと、豪語する工さん。房さんは、健康診断を忘れていたくせにと、心の中でつぶやきながら「ホントそうよね」と優しくうなずきました。健康診断の準備は、特になく、朝の散歩は軽く済ませ、リラックスできる環境を整えるぐらいと言われました。

いよいよ明日は健康診断日です。なぜか夜のお酒を控え、緊張を隠せない工さんと房さんでした。

